

注意書き

- 予防策: 粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 屋外または換気の良い場所で使用すること。
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
 換気が十分でない場合には、吸入用保護具を着用すること。
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。
 環境への放出を避けること。
- 対 応: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。
 汚染された衣類は直ちに脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸のしやすい姿勢で休息させること。
 下記の場合は直ちに医師の診断／手当を受けて下さい。
 眼に入った場合、飲み込んだ場合、皮膚刺激が生じた場合、気分が悪い場合、身体上の異常が生じた場合、暴露または暴露の懸念がある場合。
 火災に応じた消火剤を使用する。
 漏出物を回収すること。
- 保 管: 容器を密閉し、換気の良い冷暗所で、施錠するなど関係者以外が立ち入れないような管理された場所で保管すること。
- 廃 棄: 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に、業務委託し廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名 (成分)	化審法	CAS No.	濃度又は濃度範囲 (含有量%)	P R T R 法	労働安全衛生法 通知物質57条2
ポルトランドセメント	登録済み	65997-15-1	55-65	該当しない	該当しない
高炉スラグ微粉末	登録済み	65996-69-2	35-45	該当しない	該当しない

4. 応急措置

- 眼に入った場合: 清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。
 洗眼の際、まぶたを指でよく開いて眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。
 コンタクトレンズを着用している場合は外して洗眼すること。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。
 皮膚を流水／シャワーで洗うこと。多量の清浄な水と石鹸で洗うこと。
 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。
 皮膚刺激、または、発疹が生じた場合は、医師の診断を受ける。
- 吸入した場合: 新鮮な空気の場合に移動させ安静にし、直ちに医師の診断を受ける。
 呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

- 飲み込んだ場合： 水でよく口の中を洗浄する。
直ちに医師の処置を受ける。
無理に吐かせてはならない。
被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。
- 曝露した場合： 気分が悪いときは、医師の診断・手当てを受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤： 情報なし。
使ってはならない消火剤： 情報なし。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 作業の際には必ず保護手袋、長靴、保護メガネ、防じんマスク等の保護具を着用すること。
関係者以外の立ち入りを禁止すること。
風上に留まること。低地から離れること。
- 環境に対する注意事項： 粉じんが飛散しないようにする。
河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- 回収・中和： 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとる。
- 封じ込み及び浄化の方法・機材： 漏出、飛散した場合には、掃除機、スcoop、箒等により、できるだけ粉体の状態で回収し、廃棄まで容器で保管する。
- 二次災害の防止策： やむをえず床面等に残ったものは、水で洗浄する。洗浄水は回収し、中和処理等により適切に処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

- 技術的対策： 取扱いは、換気の良い場所で行う。作業場の換気を十分行う。
取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
飛散した粉じんを吸い込まないようにする。
屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。
取り扱いの場所には、関係者以外の立ち入りを禁止する。
眼、皮膚、衣類には付けないこと。
休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。
休憩場所には、手袋等の汚染された保護具を持ち込んではならない。
指定された場所以外では、飲食、喫煙を行ってはならない。
長時間あるいは繰り返し皮膚等への接触を避ける。そのため、保護具(保護手袋、長靴、保護メガネ、防じんマスク等)を着用する。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 局所排気・全体換気： 取扱う場合は、出来るだけ局所排気内または全体換気の設備を設置して取扱う。
- 安全な取扱い注意事項： 使用前に取扱説明書を入手すること。
使用前にショーボンドマテリアルホームページ「樹脂製品の取り扱いについて」「樹脂製品を安全にご利用いただくために」を必ず参照すること。
ホームページアドレス：<https://www.sb-material.co.jp/resin/download.html>
みだりに粉じんが発生しないように取扱う。
取扱い後は、顔、手、口等をきれいに洗う。また、衣服が汚れた場合には洗ってから着用する。
袋の場合、破袋などにつながるような粗暴な取扱いをしない。
フレコン等で吊り上げて移動する場合、その下部になる所へは絶対身をおかない。
アルカリ性なので、酸性(塩酸、硫酸、硝酸等)の製品との接触を避ける。
- 接触回避：

保管：

技術的対策： 変質を防止するため、直射日光、水漏れ、湿気、熱を避けて常温で保管する。
 保管条件： 施錠して保管すること。
 容器を密閉して換気の良いところで保管すること。
 混触禁止物質： 水と接触のおそれがない場所に貯蔵すること。
 容器包装材料： 防湿のため密閉可能な袋または容器。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

屋内等通気の悪い場所では、換気及び局所集じんを行う。
 取扱い場所の近くには、洗顔、身体洗浄のための設備を設ける。

許容濃度

管理濃度： 労働安全衛生法・作業環境評価基準 2.9 mg/m³
 (普通ポルトランドセメントは 2.0 mg/m³)
 許容濃度： 日本産業衛生学会(2005 年度版) 第2種粉じん 1 mg/m³ (吸入性粉じん)
 4 mg/m³ (総粉じん)
 ACGIH(2005 年版)
 ポルトランドセメント TLV-TWA 10 mg/m³
 不特定粒子 TLV-TWA 3 mg/m³ (吸入性粉じん)
 TLV-TWA 10 mg/m³ (総粉じん)

保護具

呼吸器の保護具： 防じんマスク、簡易防じんマスク
 手の保護具： ゴム製保護手袋
 (ラテックスアレルギーの方は天然ゴム製の手袋を使用しないで下さい)
 眼の保護具： 保護眼鏡(密閉型ゴーグル)
 皮膚及び身体の保護具： 保護衣(長袖)、保護長靴(ゴム長靴)

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状等： 粉体状
 色： 灰白色
 臭い： 無臭
 pH： 水に接触すると9～13
 融点・凝固点： データなし
 沸点、初留点及び沸騰範囲： データなし
 引火点： データなし
 燃焼または爆発範囲： 不燃性
 蒸気圧： データなし
 蒸気密度： データなし
 比重： 1.7
 溶解性： 水に難溶性
 オクタノール／水分配係数： データなし
 自然発火温度： データなし
 分解温度： データなし
 その他情報： データなし

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常取り扱い条件下では安定である。
 反応性： 水と反応して固化する。
 避けるべき条件： 吸湿するため湿度の高い環境に長時間置かない。

混触危険物質: データなし。
 危険有害な分解生成物: 生成しない。

11. 有害性情報

急性毒性 経口: 区分外
 成分情報: ポルトランドセメント、高炉スラグ微粉末[区分外]
 経皮: 分類できない
 吸入: 分類できない

皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分1 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
 成分情報: ポルトランドセメント、高炉スラグ微粉末[区分1C]
 成分情報: 高炉スラグ微粉末[区分1]

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分1 重篤な眼の損傷
 成分情報: ポルトランドセメント、高炉スラグ微粉末[区分1]
 成分情報: 高炉スラグ微粉末[区分1]

呼吸器感作性: 区分1 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ
 成分情報: ポルトランドセメント、高炉スラグ微粉末[区分1]

皮膚感作性: 区分1 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 成分情報: ポルトランドセメント、高炉スラグ微粉末[区分1]

生殖細胞変異原性: 分類できない
 発がん性: 分類できない
 生殖毒性: 分類できない
 特定標的臓器毒性(単回暴露): 分類できない
 特定標的臓器毒性(反復暴露): 分類できない
 吸引性呼吸器有害性: 分類できない

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性: 分類できない
 水生環境慢性有害性: 分類できない

生態毒性:
 魚毒性: 現在のところ知見なし
 残留性/分解性: データなし
 生体蓄積性: データなし
 土壌中の移動性: 情報なし
 オゾン層への有害性: 情報なし

13. 廃棄上の注意

内容物/容器を都道府県知事の規則に従って廃棄すること。
 製品(粉体)の廃棄は、廃棄物の処理および清掃に関する法律の汚泥の処理基準に基づき廃棄する。
 硬化体の場合は、廃棄物の処理および清掃に関する法律の処理基準に基づき廃棄する。洗浄水の排水は、水質汚濁防止法に基づき処理を行う。
 外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を依頼する。
 容器の廃棄は残余廃棄物と同様、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する

14. 輸送上の注意

注意事項

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
 容器の漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷のないように積込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
 湿気、水漏れに注意する。

国内規制

陸上輸送： 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法による。
 海上輸送： 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
 航空輸送： 航空法に定められている運送方法に従う。
 国連分類： 該当しない
 国連番号： 該当しない
 指針番号： 該当しない

15. 適用法令

消防法：	該当しない
毒物及び劇物取締法：	該当しない
労働安全衛生法 通知物質57条2(通知対象物)：	該当しない
施行令第18条 名称を表示すべき有害物：	該当しない
有機溶剤中毒予防規則：	該当しない
化学物質排出把握管理促進法：	該当しない
化審法：	該当しない
労働安全衛生法(粉じん障害防止規則)：	該当する

16. その他の情報

注意事項：

本データは、工業的な一般的取扱いに際しての、安全な取扱いについて最新の情報を集め、記載したのですが、必ずしも充分とはいえないので取扱いには充分注意して下さい。
 新たな情報を入手した場合は、追加または改訂されることがあります。
 本製品の取扱いに記載されている以外の他の化学物質を混ぜたり、特殊な条件で使用するときは、ユーザーが安全性の評価を実施してください。

参考文献

- 1) GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場の表示及び安全データシート(SDS) :JIS Z 7253:2012)
- 2) GHS分類結果データベース、独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ
- 3) 原材料／製品メーカーSDS